

研修協力施設：新城市民病院、新城市作手診療所、新城市訪問看護ステーション、しんしろ助産所
介護老人保健施設サマリヤの丘、新城市作手高齢者生活福祉センター虹の郷

研修カリキュラム責任者：名郷直樹（新城市）

研修指導責任者：前田英登（新城市）、榛葉 誠（新城市）

はじめに

テレビ電話を用いた症例検討会、地域の医師会及び薬剤師会とともに症例検討会を実施し、研修のレベル向上を図っています。さらに、作手診療所、東栄病院等との連携をとり地域医療に力を注いでいます。

研修指導医は、地域の現場での経験の長い医師中心に、総合医療技術の習得を指導しています。へき地医療の全てを臨床教育の専門家が伝授します。

G I O (General Instruction Objectives)

- (1) 地域において健康問題を解決していくために必要とされる診療技術を理解する
- (2) 在宅医療と保健医療介護福祉の連携について学ぶ

S B O (Specific Behavioral Objectives)

外来診療

- (1) 慢性疾患（高血圧・糖尿病・気管支喘息・変形性関節症等）の標準的な管理法を経験する
- (2) 大病院と診療所の疾患頻度の違いについて説明できる
- (3) 外来診療で生じる疑問の解決法を経験する（EBMの実践を経験する）
- (4) 英語論文を3分で読む法を身につける
- (5) クリニカルエビデンス、UpToDateが使えるようになる
- (6) 基本的な医療面接技法を用いることが出来る
- (7) 基本的な身体所見をとることができる
- (8) 外来診療に携わる職員間での業務の役割分担を説明できる
- (9) 周辺の医療機関および後方病院との連携を経験する

在宅医療

- (1) 在宅医療での必要なノウハウを経験する

入院医療

- (1) 入院医療が患者に及ぼす影響について説明できる
- (2) 入院時、退院時に関連する医療機関、介護サービス事業所との連携を経験する

介護事業

- (1) 介護認定の仕組みについて説明できる
- (2) 正確な意見書の記載ができるようになる
- (3) 地域でのサービス調整、連携の実際について経験する
- (4) 介護保険に基づく介護サービスの提供を経験する

保健事業

- (1) 健康教室、予防接種などの保健予防活動を経験する
- (2) ハイリスクストラテジーとポピュレーションストラテジーについて説明できる

1. 新城市民病院における実習カリキュラム

4 週間カリキュラム

	月	火	水	木	金
8:30～12:00	オリエンテーション	外来診療 救急診療	外来診療 救急診療	外来診療 救急診療	訪問看護
13:00～17:15	プライマリーケア勉強会	入院診療 救急診療	入院診療 救急診療 総合診療科カンファレンス	訪問診療 救急診療 Up to date勉強会	訪問リハビリテーション

	月	火	水	木	金
8:30～12:00	外来診療 救急診療	地域医療連携室 介護老人保健施設	外来診療 救急診療	助産所	外来診療 救急診療
13:00～17:15	入院診療 救急診療 プライマリーケア勉強会	入院診療 救急診療	入院診療 救急診療 総合診療科カンファレンス	訪問診療 救急診療 Up to date勉強会 症例検討会	出前健康講座

	月	火	水	木	金
8:30～12:00	外来診療 救急診療	外来診療 救急診療	作手診療所	訪問看護	外来診療 救急診療
13:00～17:15	入院診療 救急診療 プライマリーケア勉強会	入院診療 救急診療	入院診療 総合診療科カンファレンス	訪問リハビリテーション Up to date勉強会	退院前訪問

	月	火	水	木	金
8:30～12:00	外来診療 救急診療	外来診療 救急診療	作手診療所	外来診療 救急診療	外来診療 救急診療
13:00～17:15	入院診療 救急診療 プライマリーケア勉強会	入院診療 救急診療	総合診療科カンファレンス EBM勉強会	訪問診療 救急診療 Up to date勉強会	まとめ

- 1) 外来診療：急性疾患から慢性疾患まで幅広く対応する。指導医による振り返りを毎日行う。
- 2) 入院診療：複数の基礎疾患をもつ高齢者に対する診療を中心に研修する。
- 3) 地域医療連携室：地域でのサービス調整、連携の実際、介護保険について研修する。
- 4) プライマリーケア勉強会：週に1回、プライマリーケアに必要な知識を深める。
- 5) 総合診療科カンファレンス：総合診療科医師による症例検討会。
- 6) 出前健康講座：市内の公共施設等を利用し開催する。
- 7) EBM 勉強会：実際の患者の問題から始める EBM のステップに基づく抄読会。
- 8) 退院前訪問：住環境の確認（動線確認・福祉用具選定）およびアドバイスを実施。

2. 新城市作手診療所における実習カリキュラム

4週間カリキュラム

	月	火	水	木	金
8:30～12:00	待合室実習 外来診療	外来診療	介護施設	外来診療	外来診療
13:30～17:15	外来診療	外来診療 訪問診療	介護施設	外来診療 訪問診療	外来診療

	月	火	水	木	金
8:30～12:00	待合室実習 外来診療	外来診療	介護施設	外来診療	外来診療
13:30～17:15	外来診療	外来診療 訪問診療	介護施設	外来診療 訪問診療	外来診療
17:15～18:30				外来診療	

	月	火	水	木	金
8:30～12:00	待合室実習 外来診療	外来診療	新城市民病院	外来診療	外来診療
13:30～17:15	外来診療	外来診療 訪問診療	新城市民病院	外来診療 訪問診療	外来診療
17:15～18:30				外来診療	

	月	火	水	木	金
8:30～12:00	待合室実習 外来診療	外来診療	新城市民病院	外来診療	外来診療
13:30～17:15	外来診療	外来診療 訪問診療	新城市民病院	外来診療 訪問診療	外来診療

3. カンファレンス

1) EBM スタイルジャーナルクラブ (随時)

実際の患者の問題から始める EBM のステップに基づく抄読会

2) 日常病診断カンファレンス (随時)

日常病についての臨床疫学的な側面を強調した診断カンファレンス

3) 家庭医療カンファレンス (随時)

家庭医療の手法に基づく患者全体を取り扱うカンファレンス

このカンファレンスは、テレビ電話会議システムを用いるため、いずれの施設で研修していても参加可能

4. 研修パターン

・ 4 週間型 (基本)

1) 新城市民病院 (4 週間)

2) 作手診療所 (4 週間)

5. 評価

「日々の活動記録」にすべての研修内容を記録

「日々の活動記録」を元に、最低でも週に 1 回、指導医からの形成的評価を行う
総括的評価は終了時 1 回行う

問合せ先

新城市民病院経営管理部総務企画課 (担当 小林明弘)

TEL (0536)23-7852 FAX (0536)22-2850

e-mail byouin@city.shinshiro.lg.jp